

## ぎかいの話題

### 議会から届けた皆さんの意見・要望に市長から回答がありました

前号の記事は、  
こちらで見れます



前号(2月1日発行)でお知らせしておりました市長への意見・要望(議会報告会や決算特別委員会、常任委員会の議論をまとめたもの)に対して、次のとおりに市長から回答がありました。

### 各校区の地域コミュニティへの回答(議会報告会)

#### コロナ禍を乗り越えるための地域コミュニティづくり

地域担当職員が「地域と行政のパイプ役」、「まちづくり推進のサポート役」として対応し、地域活動に対する助言やサポート、必要な人材の発掘、育成の取組も行っている。

地域コミュニティ基本指針策定から10年以上が経過し、市民との協働の在り方について、他市の事例も参考にしながら、地域コミュニティ施策に関する検証と今後の在り方を検討する。

#### 地域組織への加入

広報おおむたによる啓発はもちろん、市外からの転入者には加入啓発チラシを配付するほか、不動産業者から地域組織への加入の働きかけや、各校区まちづくり協議会等へは校区内での住宅やアパートの建設情報を提供したりしている。

今後も粘り強く、地域と一緒に頑張って加入対策を進める。

#### 避難所の運営

##### (地域への情報提供)

災害時における要配慮者の情報は、個人情報の取扱いに関する協定を締結している校区には提供している。また、避難所の鍵も、管理・運用等についての覚書を締結している校区に貸与している。

引き続き、地域の実情に精通している地域と協議しながら避難所の運営に努めていきたい。

### 市内の高校・高専・大学の学生への回答(議会報告会)

#### 学生と市が連携したまちづくりの推進

高等教育機関等と意見交換し、ニーズの把握を行いながら、地域企業と高等教育機関等とのマッチングの支援や、学生・生徒がまちづくりに参加しやすい環境づくりを進めていきたい。

#### 《学生と市が連携した近年の取組》

- フレイル予防や介護予防を目的とした「よかば〜体操」のDVD及び解説書の作成(帝京大学福岡キャンパス)
- 小中学生を対象とした「高専ハカセ塾」や「エレクトロニクス・ものづくり体験教室」の開催(有明工業高等専門学校)

○「炭鉱(やま)の祭典」における小中学生向けの木工体験の取組(三池工業高校)

○事業等を自ら企画・実施・運営する「高校生まちづくり体験事業」(令和2年度から開始)で、地域の魅力を発見する小中学生を対象としたウオークイベントの実施

### 市民教育厚生委員会への回答

#### 子育て世代包括支援センターへのソーシャルワーカーの配置

令和4年度から児童家庭相談室にソーシャルワーカーを常勤で配置し、子ども家庭総合支援拠点として、複雑で多様化している子供や家庭からの相談に対応したい。

#### 学童保育所・クラブの待機児童解消や預かり時間の延長等

令和3年2月に策定した学童保育所・学童クラブ待機児童ゼロに向けたパッケージを推進しながら、早期の預かり時間延長の実施等に向け、事業者や関係機関等の理解を得ながら取組を進めていきたい。

### 都市環境経済委員会への回答

#### 有明海沿岸道路沿線の県・市・町との広域連携

新たな観光基本計画には、広域連携の視点や取組の必要性等を基本方針に掲げ、施策・事業の中で有明海沿岸地域の魅力とその活用も検討していく。

#### 交流人口の拡大につながるコンベンション機能の充実

令和4年1月に創設した宿泊施設立地促進補助金に、ホテルの新增設に伴いコンベンションホールを設置する事業者への補助金の上乗せ制度を設け、本市のコンベンション機能の確保や充実を図っていく。

### 決算特別委員会への回答

#### 保育所等における新型コロナウイルス感染症対策

感染防止のための備品等の購入や、かかり増し経費に対する補助を12月議会で計上した補正予算により、保育所等への支援を行っている。

加えて、保育士の業務負担の軽減を図るためのICT化推進事業や園児の睡眠中の事故防止のための安全対策事業についても、事業者へのニーズ調査の結果を踏まえ、国の補助事業を活用し、令和4年度当初予算に必要な経費を計上する。